

第52回 立命館宇治土曜市民講座

宇治茶の歴史とお抹茶

明恵上人が宇治(五ヶ庄)の農民に茶の実の植え方を教えたという「駒の蹄影」の伝説から今年でちょうど800年。宇治は茶とともに歩んできました。現在では全世界に広まった抹茶の歴史と抹茶の楽しみ方をクイズ形式で解説したいと思います。



<プロフィール>

桑原 秀樹 氏

昭和24年 宇治郡東宇治町(現宇治市)生まれ 68歳

昭和48年 早稲田大学政経学部卒業

昭和49年 (株)桑原善助商店 代表取締役 茶業45年

京都府茶業連合青年団団長、日本茶インストラクター協会副理事長、

現在、日本茶アワード実行委員長

著書 「抹茶の研究」第22回紫式部市民文化賞受賞

「お抹茶のすべて」



日 時:2018年2月24日(土)

14時~15時30分

場 所:本校A棟4階 特別講義室

講 師:桑原 秀樹 氏

(株式会社 桑原善助商店 代表取締役)

- ◆講座終了後、希望される方にはキャンパス見学も行います。
- ◆本校には駐車場のスペースがなく、また近隣への駐車はできませんので、お越しの際には公共交通機関を御利用ください。